

全議案を全会一致で可決

3月定例会は3月8日から17日まで開かれました。初日の施政方針で佐藤誠七町長は「未来につながる暮らしを大切にし、持続可能で充足感を感じられるまちづくりをめざす」と述べました。町長から提案の令和4年度当初予算を含む議案31件などを審議し、全議案を全会一致で可決しました。



町長施政
方針全文

令和4年度の主な事業

《人づくり》

- ◎ 全年齢の保育料と副食費（おかず代など）
が無料になります。 6660万4千円
- ◎ 医療的ケア児の受入体制が
整います。 475万円
- ◎ 小中学校に防犯カメラを増やし玄関を
オートロックにします。 1150万円



元気いっぱいな白鷹っ子

《産業・経済》

- ◎ ふるさと森林公園の老朽度調査
が行われます。 909万4千円
- ◎ 6次産業化推進拠点施設の基本設計
が行われます。 350万円
- ◎ 林道沼平線を整備するための調査が
行われます。 1624万5千円



再整備が待たれるふるさと森林公園